

平成 30 年（2018 年） 6 月那覇市議会定例会

一 般 質 問 発 言 通 告 書 （ 1 日 目 ）

平成 30 年 6 月 11 日（月）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	桑 江 豊 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 環境行政について 2 保育行政について 3 福祉行政について 4 道路行政について	「取っ手付きごみ袋」導入について以下伺う (1) 市民モニターからの感想・意見 (2) 販売開始から 5 月末までの販売実績及び取り扱い店舗の状況 (3) 市民への広報・周知 「企業主導型保育事業」について以下伺う (1) 市内と県内の施設数及び今後の見通し (2) 「事業所内保育事業」との違い及び事業効果 (3) 市のかかわり方及び部局間の連携 「地域包括支援センター」が 6 カ所増えて 18 カ所になったことについて以下伺う (1) 担当エリアの市民からの要望・苦情に対する対応 (2) 「かなぐすく」包括支援センターの場所 市民から改修の要望がある箇所について以下伺う (1) 琉銀田原支店向い県道 62 号線にかかる市道小禄 26 号と歩道の段差及び側溝のグレーチング (2) 市道宇栄原田原線下り大嶺バス停前歩道に並行する側溝の蓋が斜めに傾いている 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	奥 間 亮 (自 民 党)	1 教育行政について 2 学童(放課後児童クラブ)について 3 特別養護老人ホーム(なほ高齢者プラン)について 4 フッ化物洗口(フッ素うがい)の全校実施について 5 部活動など放課後の活動について 6 包括外部監査に対する改善措置について	指定校変更のうち、留守家庭の継続手続きについて問う 作業療法士など有資格者と学童(放課後児童クラブ)との連携を支援し、推進すべきである。見解を問う 特別養護老人ホームの設置計画を、那覇市はなぜ縮小するのか なぜ那覇市は全学校でフッ化物洗口を実施しないのか。「教育・保健格差を是認しているのか」と市民の皆様から厳しい指摘がある。那覇市健康部、保健所は安全性を認めており、実際に何の問題もなく実施している学校があるのにも関わらず、誰か反対しているのか。すぐにでも全学校でフッ化物洗口を実施すべきである。教育委員会と城間市長ご自身の認識と今後の取り組みをそれぞれ問う 平成 29 年 12 月定例会において私が提案した、中学生の部活動参加率や放課後の過ごし方の実態に関する調査及び分析について、城間市長は「調査、研究をしていく必要があるか」と思います。」と答弁したが、中学生の部活動参加率が最下位であることは確認できたか、また放課後の過ごし方等に関する調査と分析は実施したか問う 「平成 28 年度包括外部監査に対する改善措置票」に記載されている I D 5 の指摘の対応について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 人手不足問題について	那覇市における、いわゆる「人手不足問題」の状況についてどのような認識を持っているのか、その対策についても問う
		8 咬傷事故の対応について	本年4月臨時議会において環境衛生課から報告のあった咬傷事故の件に関する、保険対応について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	奥 間 綾 乃 (無 所 属)	1 交通安全行政について	(1) 平成 29 年度、天久小学校 P T C A からスクールゾーン委員会へ横断歩道新設の要請が出された件について、その結果を伺う (2) 天久小学校スクールゾーンを含む周辺道路において交通量の増加から児童及び歩行者の事故の危険性が一段と高まっている市の認識と対策を伺う
		2 児童生徒の安全について	本市の児童生徒を犯罪被害から守るための施策を伺う
		3 福祉行政について	発達障がいのある子を含む将来的に自立が困難と思わしき障がい児・障がい者が「親亡きあと」成人になっても安心安全に暮らせる支援施策について伺う
		4 那覇商人塾改善箇所について	那覇商人塾、外階段の雨の打ち込みの改善要望を昨年担当課へ行ったが、その後の進捗について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	西中間 久枝 (日本共産党)	1 障がい者政策について	(1) 重度心身障がい者医療費等助成事業について ① 事業の概要と効果を問う ② 事業の実績を問う ③ 財源の内訳を問う (2) 移動支援事業について 移動支援事業を利用している、利用者数の推移を問う (3) 軽自動車税の減免について 障がい者の軽自動車税減免の概要を問う
		2 放課後児童クラブについて	(1) 放課後児童クラブへの支援について問う (2) 放課後児童支援員等の処遇改善等事業について概要を問う
		3 道路行政について	(1) 観光客も多く利用し、子どもたちの通学路でもある、首里当蔵保育所前通りの側溝の蓋のずれ、マンホール蓋のすべり止めを地域の皆さんから早急な対応が求められている。対応を問う (2) 首里山川町の県道にでる、急な坂道のすべり止め工事を求める声がある。対応を問う
			【答弁を求める者】 関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	宮 里 昇 (日本共産党)	1 米軍機の爆音について	米軍の最新鋭ステルス戦闘機 F 35 B の暫定配備や F 22 など外来機の飛来で那覇市でも爆音がひどくなっている。市民の苦情、抗議の状況と本市の対応を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 公園行政について	(1) 新港ふ港周辺においては都市公園数が少なく、市民の憩いの場が少ない。現在進められている天久緑地の整備について伺う (2) 新港ふ頭の各緑地を遊具なども設置し、市民の憩いの場として活用できないか。見解を問う
		3 港町地域の整備について	でこぼこが酷い市道港町 1 号や他の市道の整備計画について伺う
		4 曙小学校のスクールゾーンについて	西海岸道路の開通で、曙小学校周辺の交通量が増えている。子どもたちの安全を守るために、スクールゾーンの路肩のカラー化が急がれる。対応を伺う
		5 市道銘苅 3 号の整備について	歩行者の安全を確保するために、特に県道との接続部分での歩道等の整備が求められる。対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	吉 嶺 努 (自 民 党)	1 産業振興政策について	(1) 2014 年 9 月定例会でも取り上げられた、 県の障がい者 I T サポートセンター事業の への取り組みを伺う (2) I T 創造館インキュベート室の入居募集 条件に「中小企業法で定められた中小企業で あること」とあるがこれはなぜか伺う (3) I T 創造館を那覇市の情報通信産業振興 の拠点とし、また、障がい者総合支援法の「地 域における自立した生活の支援の充実」のため にも、県の障がい者 I T サポートセンター 事業受託を目指している N P O 法人の入居 も可能とするよう検討するのか、見解を伺う
		2 健康行政について	那覇市の麻しん・風しん対策について伺う
		3 財政運営について	那覇市の財政状況について伺う
		4 消防行政について	平成 30 年 4 月 1 日から開始された防火対象物 の違反對象物公表制度について伺う (1) 現在、那覇市内における防火対象物は何件 あり、立入検査は進んでいるのか。また、違 反の公表対象制度が 4 月から始まっている が、公表件数は何件あるのか (2) 違反公表対象物として各種福祉施設も対 象と理解しているが、例えば、お泊りデイス ービスもスプリンクラーの設置義務がある のか。また、那覇市においては、スプリンク ラー設置時に水道管直結方式で湿式と乾式 があると聞くが、那覇市は乾式を認めていな いのか

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 病院建替事業について	平成 30 年度施政方針の「小児医療や救急医療等、地域の中核病院である那覇市立病院の現在地での建て替えに着手します」と述べられたことについて「着手する」とは、何を持って定義されているのか伺う
		6 防災行政について	災害弱者に配慮した防災対策の取り組みについて伺う (1) 那覇市の女子職員からなる、女性の視点から避難所運営等を考えるチームがあると前回の議会での答弁があったが、このチームの活動実績はどのようなものであるか。(女性職員の人数・会議開催の間隔・提言はあるか等) (2) 那覇市職員の防災士の中で、女性はいるか。今後育成する予定はあるのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	下 地 敏 男 (ニ ラ イ)	1 平和行政について	(1) 今年は戦後 73 年復帰 46 年になる。第 41 回 5・15 平和行進及び県民大会が行われ 5 月 10、11、12、13 日の 4 日間、県内外から 5,400 名の参加者で本島、宮古、八重山コースを歩き通した。復帰 46 年目の沖縄の実態を訴え最終日の宜野湾海浜公園には 3,500 名が結集した。大会では日米両政府によって強行される米軍基地の強化、拡大に反対し日米地位協定の抜本的改正を強く求め、戦争への道に歩み出す政府の戦争政策、憲法改悪に抗い、アジア近隣諸国との平和友好、世界平和のために闘っていく。また、全国の原発の再稼働を断じて許さない大会宣言を万雷の拍手で採択した 行進初日、県民広場において城間市長の激励の挨拶があった。あらためて平和行進への思いを城間市長に伺う (2) 辺野古新基地建設の強行・軍事力強化。オスプレイの居座り、再配備。およそ憲法の理念や憲法が保障している人権、平和な暮らしが守られ活かされているとはいえない現状の中で平和の尊さをこれまで以上に発信していかなければならない 那覇ーそれは戦争をしない都市 那覇ーそれは市民の愛が守るまち 那覇ーそれは市民が主人公の都市 那覇ーそれは世界の都市を友とするまち 本市が 1995 年、世界に宣言した那覇市平和宣言である 6 月 23 日慰霊の日を迎える。本市の取り組みを伺う
	質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	2 福祉行政について	高齢者の日常の活動に無くてはならない福祉バス「ふくちゃん号」の運行開始が遅れた原因及び現状について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 図書館行政について	本市の市立図書館の利用状況及び特別展等の取り組みを伺う
		4 観光行政について	「沖縄国際トライアスロン 2018」が6月17日(日)に本市で開催される。大会は本市の観光にも大きく寄与するものである。スイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロを競う大会の安全面等については十分な対策をとらなければならない 当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	仲 松 寛 (無 所 属) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 観光行政について	那覇市国際通り県庁駅前商店街振興組合が実施したアンケートについて (1) アンケート結果をどのように分析しているか (2) 不満な点及び活性化すべき点への対応
		2 高速船運航事業(内閣府実証実験)概要について	那覇、北部間、高速船事業の概要について伺う
		3 外国人登録人口について	(1) 人口動態(世帯数) (2) 日本人との婚姻件数
		4 電子住民について	電子立国「エストニア共和国」の電子住民の取り組みについての見解を伺う
		5 福祉行政について	福祉バスの運行について (1) 利用者の動向 (2) 運行継続の課題
			【答弁を求める者】 市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（１日目） 平成 30 年 6 月 11 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 港湾行政について 2 住宅宿泊事業（民泊）について 3 福祉行政について 4 放置バイク・自転車等について	クルーズ船の寄港回数は毎年増加傾向にある。第２クルーズ・バースの早期建設が望まれるが、いまだ予算決定していない 第２クルーズ・バースの建設について、本市の見解を伺う 「住宅宿泊事業法（民泊新法）」が 6 月 15 日より施行されるにあたり、本市は「住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例」を制定した。住宅宿泊事業（民泊）について以下伺う (1) 本市の条例と県条例の違いについて (2) 民泊事業の実態と苦情等の状況について (3) 既存の件数と届出の現状について (1) 障がい者の就労支援で外出が困難な人が在宅で利用する場合、同時に居宅介護サービス等を受けることはできなかった。それでも働きたいとの声にどのような対応がなされたか伺う (2) 高齢者の足として利用されてきた福祉バス・ふくちゃん号の利用実績と 4 月より 2 カ月近く一時運行停止となった経緯について伺う 放置バイクや自転車等について市民から相談を受ける事が多いが、道路（歩道含む）や公園等への放置の実態とそれぞれの対応について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長